

イノベーション研究 分野横断研究の推進、新しい教育の基盤構築

# 成熟産業におけるイノベーション

代表者：寺野 稔（マテリアルサイエンス研究科 教授）

## 活動内容

### - 新しい研究テーマ探索方法を開発する -

#### 1. 遷移金属触媒反応研究分野の戦略的マネジメント等に関するテーマ探索手法の開発

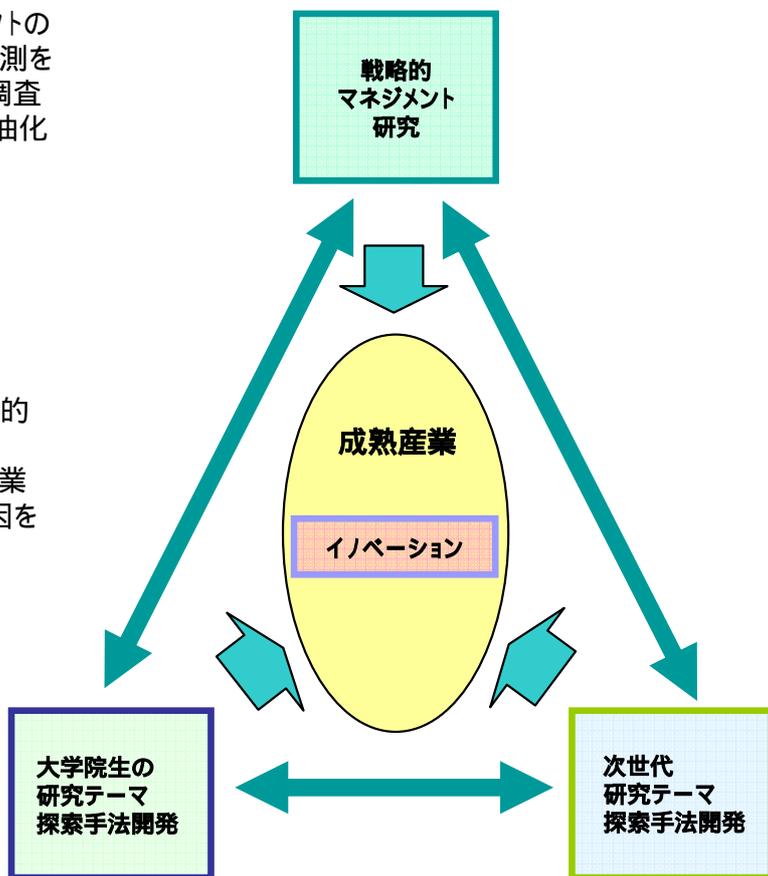
遷移金属触媒反応研究分野における研究プロジェクトの戦略的マネジメントや技術移転に関する価値創造予測を基盤としたテーマ探索手法は、ケース教材を通じて調査検討が進んでおり、さらに発展的なかたちとして、石油化学製品の研究開発マネジメントを調査研究している。

#### 2. 成熟産業における次世代イノベーション研究のテーマ探索手法の開発

既に成果が出尽くしたと見なされている成熟産業において、イノベーションを誘発する研究テーマを効率的に探索できる手法を確立する。特に、成熟産業の代表である化学産業に注目し、企業調査事例からイノベーションの成功ならびに失敗要因を抽出し、明らかにすることを目指している。

#### 3. 大学院生を対象に研究テーマ探索手法を開発

本学内外の大学院生を対象に、研究テーマ探索手法を研究・開発し、活用できるようにする。



## 研究メンバー

- 小林 俊哉 (科学技術開発戦略センター 准教授)
- 鶴岡 洋幸 (科学技術開発戦略センター 研究員)
- 永田 晃也 (九州大学大学院 経済学研究院 准教授 / 元知識科学研究科 助教授)
- 篠崎 香織 (東京富士大学 経営学部 准教授 / 元知識科学研究科 助手)
- 平松 章男 (知識科学研究科 博士後期課程 R A)
- 和田 透 (マテリアルサイエンス研究科 博士後期課程 R A)